



高知桜ライオンズクラブ



早朝の大谷公園、桜LCが植樹したソメイヨシノが今年も満開の花をつけました。



スローガン

Liberty, Intelligence, Our Nations Safety

モットー

WE SERVE

国際会長テーマ

「思いやりと多様性で結束する」

336-A 地区ガバナー・スローガン

「誇り・挑戦・進化・輝く未来に We Serve」

キーワード「会員ファースト」

高知桜ライオンズクラブ会長スローガン

「笑顔で元気に心通わせ We Serve」

キーワード「前進」

献血&骨髄バンクドナー登録会

2021.2.26(金) 於 RKC 調理製菓専門学校

環境保全・保健福祉・薬物乱用防止委員会 中越 佳代子

RKC 調理製菓専門学校で、今期 2 度目の献血を桜 LC から 6 名が参加して行いました。学生さんと教職員の 21 名が受け付けをして下さり (残念ながら内 4 名が献血できず)、当クラブの勝木田さんが会社のスタッフ 2 名と参加されて、合計 20 名で 8,000cc の献血を頂いて目標を達成する事ができました。

今期はコロナ禍で骨髄のドナー登録はできませんが、献血も今までお願いしていた所が出来なくなってしまったので、RKC 調理製菓専門学校様には心よく協力して頂き本当に感謝致します。

若くて壮健な勝木田さん、桜 LC を代表してピース!



コロナ禍の中で貴重な献血のアクティビティです。



RKC 調理製菓専門学校の生徒さん達が気持ちよく協力してくれました。感謝!

今年初めての早朝清掃

2021.2.28(日) 於 中央公園

MC・ライオンズ情報・会報委員会 永野 雅子

1 月の早朝清掃は雨で中止だったので、今年初めての清掃です。曇り空ながら 2 月にしては暖かい日で、会員は三々五々公園内を箒で掃いていきます。

桜 LC 会員の中に一人の男性が黙々と清掃中。聞けば RKC 調理製菓専門学校の方で、なんと須崎から参加して下さったとか、そのボランティア精神に脱帽です。また、そういう



桜色の美女の掃く姿の和やかさ。公園の風景をいっそう美しくしています。

う方を育てている三谷会員にも敬意を表したいと思います。

掃除が終わって集合写真を撮ろうとしたら、周りに誰もいません。たまたま通りかかった二人の若い女性にお願いすると、「あたし、酔うちゅうけんども...」。

朝の 7 時半、酔っ払った女の子にシャッターを押してもらって「はい、チーズ!」早朝清掃を終えて解散しました。



早朝に須崎から参加して下さいました男性を囲んで笑顔の桜たち

アワード選考会

2021.2.11 (木) 於 三翠園
6R-1ZC 五藤 博子

各 ZC、地区委員計 10 名が各自担当の部門を採点したものを持ちより、順番に発表しました。それを受けて溝淵 RC のアドバイスで、意見を交わしました。その結果を 6・7 R で集計し、次は 1～9 R でまとめキャ

ビネットが最終結論を出します。

賞より課程が大切だという方もいますが、クラブも賞をいただけると励みになります。クラブによって、アピールの温度差がありますが、会長は 1 年間の結果なので、控えめにならず、アワードの対象となるように、しっかりアピールすることが大事な役目だと感じました。郡部のクラブにも励みになるよう賞をあげてほしいという意見もありました。

第3回キャビネット会議

2021.2.14 (日) 於 高松国際ホテル
6R-1ZC 五藤 博子

コロナ感染対策には充分気を付けて、久しぶりにバスで高松の会場へ向かいました。2月に入ると、もう次期キャビネットへの引継ぎが始まります。

酒井地区ガバナーから感謝のご挨拶と地区年次大会開催の取り組み、期末に向けての会員増強のお願いが

ありました。昨年 5 月に設立された、(財)日本 LCIF のことや 5-6 月家族会員増強月間のお祝い等あり、第 3 回ガバナー諮問委員会でお伝えすることが抜からないよう、又期末に向けて、より一層頑張っていかなければと気持ちを引き締めまし



厳かに、華やかな会場で、皆真剣です！

第3回環境保全・保健福祉・GST・アラート委員会

2021.2.20 (土) 於 サウスブリーズホテル
地区環境保全・保健福祉・アラート委員会
市村 佳子

委員会活動もいよいよ大詰めに近づいて来ました。前任者からは、「これは大変やでー」と言われていたアワード選考です。

1 月の終わり頃から郵送されてくる書類の多い事。それぞれ、このコロナ禍の中、本当に様々な工夫をされてのアクティビティ、頭が下がります。

各クラブ会長の熱意がこの一枚一枚に込められているのですから、全てに賞を贈りたい！もちろん桜にも一つでも多く！

140 クラブ読むだけでも 2,000 枚以上、勉強になります。

橋本孝志副委員長の職業柄緻密な表作り、私の苦手な分野ですので随分助けてもらいました。

山崎勝彦 GST コーディネーターのバックアップもあり、とにかく多くの項目に四苦八苦の中、委員の皆様のお力を頂きながら作り上げる事が出来ました。

後は、3 月 1 日のキャビネット最終選考会へ臨みます。

第3回ガバナー諮問委員会に出席して

2021.2.27 (土) 於 サウスブリーズホテル
会長 久保 紀子

ホストクラブの桜は ZC の五藤さんを中心に采元幹事の司会進行で行われました。

残念ながら開始時間を間違えたり、そもそも忘れてりで全員出席は叶いませんでした。

内容は次期キャビネットの立候補者の紹介、地区年次大会について、日本 LCIF の新設、次期地区ガバナーのキャビネット設置 (高松市)、家族会員増強のお願い、会員数、献血等の現況報告でした。そしてクラブ運営についての改革を訊かれた時に、高知 LC の二川会長

が理事会の前に勉強会を実施するなど前向きに取り組む姿勢に、リーダーとはかくあるべき、見習う所が沢山あると思った事でした。

会の最後に ZC の五藤さんのはなむけの言葉、“ライオンと呼ばれる人”の三番が出席者全員の心に染みわたりました。



コロナ禍ではこんな広い会場で、しっかりソーシャルディスタンスを取っての開催！

“全国桜フォーラム”リモート会議に出席して

2021.3.16(火)

会長 久保 紀子

第19回全国SAKURAフォーラムは本来なら福岡で開催される予定でしたが年末からの感染爆発で、福岡に緊急事態宣言が発令され急遽中止となりました。

前期も中止だったこともあり、福岡桜からリモートでの会長会を提案され福岡、高知、帯広、京都、愛知（姫路は所要有り）の5クラブで行いました。

初めてのリモート会議に少し緊張しましたが、挨拶も無事終わり安心したのも束の間、段々音声聞こえなくなるシステム障害に陥り焦りましたが、岡田事務

局員のお蔭で何とか復活できました。

皆さんコロナ禍の中、例会を中止したりお弁当にしたり、リモートとリアルを組み合わせたり、アクティビティも縮小し密を避け、着ぐるみを着てプレゼントを配るなど、アイデアを出して今出来る事を精一杯頑張っていました。初めてのリモート会議でしたが、色々学ぶ事が多かったです。そしてやはり準備が大事ななとつくづく思いました。

6R第3回ゾーンレベル会員委員会(書面開催)報告

GMT・GLT・FWT・会員会則委員会 谷村 理恵

今回は2月27日に7R土佐清水で開催予定でしたが、コロナ禍の中、特別に書面での開催となり、3月3日に宮地理香委員長より第3回諮問事項回答書についての感想や報告を受けました。

- * 会員のご子息中心に支部クラブを結成（高知LC）
 - * GLTリーダーシップ研修を山崎GSTコーディネーターを招き、クラブ単独でのリーダーシップ研修会を開催（高知とさみずきLC）
- コロナ禍で各クラブとも大変な状況の中、精力的に

活動しているクラブの紹介は大変勇気づけられ参考にまりました。

その他、アワード申請書の公式行事出席優秀賞の記入についての来期への申し送り事項。5、6月家族会員増強月間（各クラブ2名以上）のお願い等々。

高齢化に取り組む桜LCとしては、まずは心身とも体調を整えてハードルを低めに設定し（私だけかも!?) 自クラブに合ったやり方を見つけホップ・ステップ・ジャンプと行きたいところであります。

例 会

桜のチャーターナイト記念日

2021.3.3(水) 於 パレスホテル
PR委員会 松崎 淳子

高知桜は1993（平成5）年の11月30日に先輩クラブの祝意の中、三翠園で結成式。そして国際本部から12月10日付の認証状が届きました。

この認証状の伝達式が“チャーターナイト伝達式”と呼ぶ、クラブにとっての記念日とするのが慣習となっていて、それを翌年の3月3日に大勢の先輩に祝って頂いて、これも三翠園で。“チャーター”は認証状です

が、その伝達を祝う3月3日も桜の記念日なのです。

が、今期はコロナ禍のため記念例会の席は広げ、歌わず、資料の説明中心。指名会（3月17日）、選挙会（4月7日）の予告、そして地区ガバナー、地区年次大会委員長からの「第67回地区年次大会開催内容変更のご連絡」は、これまで例にない緊縮の大会次第の予告となっています。大会事務局担当の高知地区（6・7リジョン）は大変ですネ。酒井公一地区ガバナーは大変！協力しなくては。

という次第で、CN記念メニューはなし、の例会となりました。

でも28歳の桜はすこやかに成長を続けましょうネ。



会長を中心に
1月お誕生日の
富田、中越、
田島各会員



2月お誕生日の
三谷、山崎会員

市内14LC会長・幹事会

2021.3.1 (月) 於 三翠園
幹事 采元 誠子

この会は2か月毎に開かれており、今回の当番は高知LC。わが桜LC久保会長は残念ながら体調不良で欠席でした。

連絡事項伝達の後各クラブの現状報告。

①例会について：コロナ流行中なので多くのクラブが例会を中止していた。

②アクティビティについて：三蜜を避け多くのクラブが活動自粛。可能だった活動は清掃活動（桜LC・北LC）、平和ポスター展示会（北LC）、等。期首からの活動で特筆すべきは高知LCで、毎月理事会の前に30分の勉強会を持ち、クラブの質の向上を図ってきた由。また家族会員増強の中で家族会員自身が友人・知人を誘い合い「支部結成」を達成した由。

この様に他クラブと交流する事で、例会の在り方や活動について多くの示唆を得る事ができ、とても有意義な会合だと思いました。

6R・7R合同後期新会員オリエンテーション

2021.3.21 (日) 於 三翠園
事務局 岡田 恵津

ライオンズクラブ！名前は聞いたことあるけど、自分が事務局員として勤務してみると、限りなく独特な世界があるなど感じる毎日。オリエンテーションってどんな感じだろう？とドキドキでしたが、ライオンズクラブの生い立ちや仕組みなど冗談も交えつつ楽しく教えて頂きました。

その中で印象に残ったのは「ライオンズ国際協会の会員はクラブ！クラブの会長を経験しないと全てが始まらないよ」という言葉。なるほどと納得すると共に、改めて会長というのは重要な役職なんだと思ったことでした。

最近では世界的にも会員数が減少しているそうですが、

素晴らしいアクティビティがたくさんあるライオンズクラブ。そのお手伝いができたらいいなと思いました。



これからのLCを担うホープになってよ！

高知北LCお花見例会

2021.3.30 (火) 於 サウスブリーズホテル
次期幹事 坂本 紀子

高知北LCのお花見例会に次期会長と次期幹事として出席しました。有光会長より、これまでは4月に開催していたが、満開の堀川の桜を見て欲しいとの思いで、今期は3月30日にした。コロナ禍で例年お招きしている松山北LCと高松北LCへの案内を取り止めたと



コロナ禍の中、静かに懇親会

話がありました。ピジターはスポンサークラブの高知黒潮LCの松岡第一副会長、西村幹事、山本会計と私達の5名です。例会での報告等の後、品原計画委員長の進行で静かに懇親会の部が始まりました。余興の部のくじ引きでは用意された賞品



くじ引きで大当たりの田島副会長

がすべて私達のテーブルに当たり、田島次期会長はカバの椅子、私は可愛い犬の絵の椅子を頂きました。

堀川の満開の桜の花と美味しい食事に春を感じた例会でした。

ヘアドネーションに協力

336-A地区高知キャビネットFWTヘアードネーションプロジェクトという活動に、桜LC会員も協力しました。

これは、小児がんの子どもたちに勇気と希望になるよう、ウィッグを作るための髪の提供をするものです。感謝状には「ご協力に心より感謝申し上げます。小児患者さんを思うやさしいお心は届くことでしょう」とありました。



MJF献金者に楯及びピンの贈呈

久保（1回目）、市村（2回目）、乗元（3回目）、五藤（4回目）、細木（19回目）の皆さんが贈呈を受けられました。



私たち、MJ（メルビンジョーンズ）F（フェロー）に献金しました。

100周年記念会員増強賞 受賞者にピンの贈呈

YCE 国際関係委員会 細木 膺子

コロナ禍で会員が減少している中、国際会長名で表彰状とピンを谷村さんと頂き、私はえっ？と思った位です。LC100周年という事で、永野さんと川村さんが入会して下さいました。お二人に感謝です。わが身のしあわせに終わらず、お隣のためにもしてあげられる生き方を大切に思う仲間が増えます様に。



愛のつぶやき

老婆がテレビに

松崎 淳子

コロナで会議や集会は次々とキャンセル。その一方でテレビ出演の相談が……。コロナって、放映条件を狭めているのネ。老婆が役に立つなら……。で、結局、NHK 松山局から高知へ取材に。私んちの物置みたいな台所で、1月からのロケ、放映は3月。



料理も土佐弁も最高「若いちゃ！」



- ・3月6日(土)の「ずっと四国」で、「鯖ずし」。
- ・3月13日(土)の「ギョッと四国」で「煎茶がらのふりかけ」
- ・3月18日(木)の「あさいち、みんなでシェア旅（全国放映）」は「市販のメ鯖で作る棒寿司」

そして、「ずっと四国」の再放映が3月26日(金)に。という忙しさ。企画担当のNさんは「月4回はボク初めて」と結構大変そう。私だって大変よ。作るプロセスだけでなく、「作ったのを食べる」シーンで口にするのは、別に用意したもの……。だから忙しいの。

でも、嬉しいのは観られた方たちの声。「作ってみよう」「あんだ、若い」と、いろいろ。

